



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,  
CULTURE, SPORTS,  
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール

S P H

研究テーマ

# 「信用が資本の人づくり」

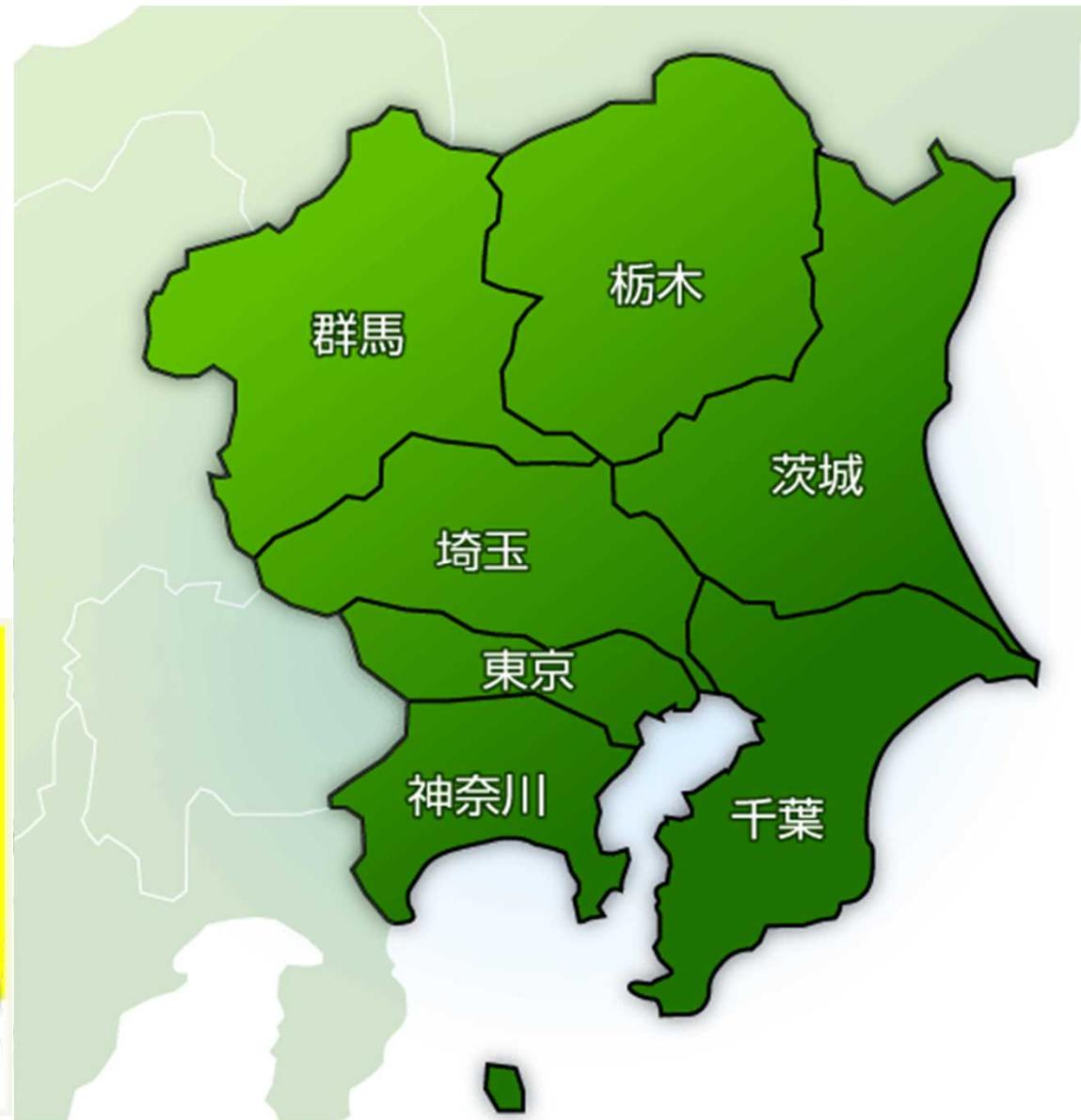
～ビジネス社会の未来を担い、地域を支える人材を育成する  
教育プログラムの開発を通じた新しい商業高校モデルの構築～

研究指定校

栃木県立宇都宮商業高等学校

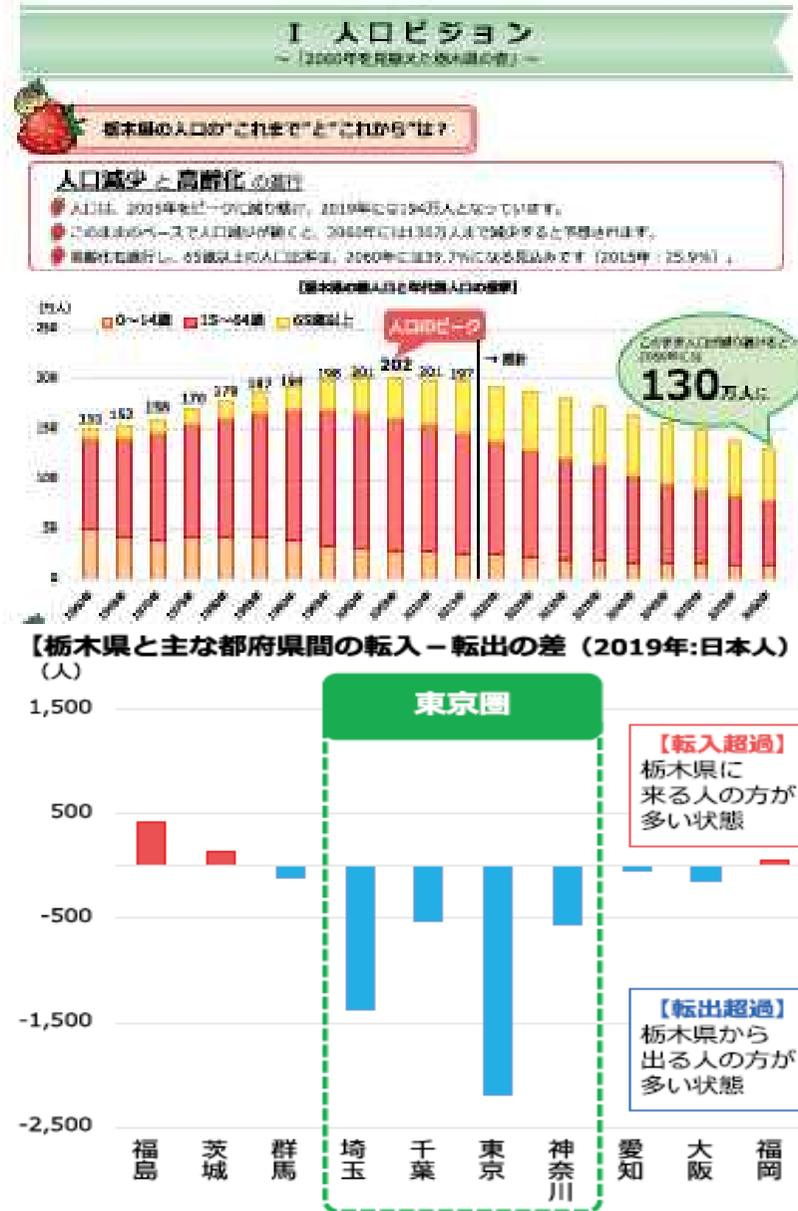
主幹教諭 宇佐美 敬

# 栃木県





# 栃木県の課題



## Ⅱ 総合戦略

～「まち・ひと・しごと創生への取組」～



### 第2期戦略の推進に向けて

#### 第2期戦略における **新たな視点**

- グローバル市場の活力を取り込みます。
- 「関係人口」の創出・拡大に取り組みます。
- エスディゴールズ S D G s (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) の達成に向け施策を推進します。
- 高等学校と地域の連携・協働による人材育成を推進します。
- 未来技術の活用を推進します。

### 基本目標2 とちぎへの新しいひとの流れをつくる

#### 【目指すとちぎの姿】

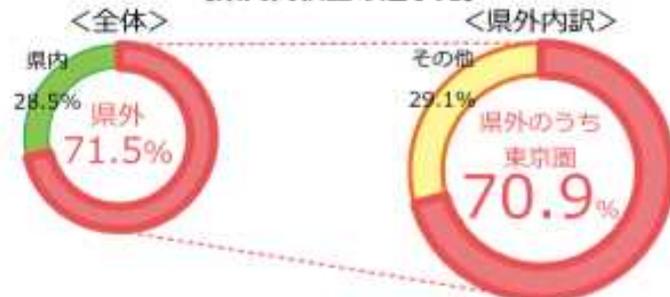
住み続けたい、帰りたい、  
住んでみたいと思える  
とちぎ



#### 【成果指標】

指標名	現状値	目標値
都道府県間 人口移動数 (日本人)	▲3,518人 (2019年)	▲1,759人 (2024年)

#### 【県内高校生の進学先】



資料：文部科学省「学校基本調査」

#### 戦略体系

#### 戦略6 地域を支える若者の育成と定着促進

- とちぎへの愛着や誇りの醸成
- 高等学校における地域等との連携・協働による人材育成の推進
- 本県の魅力発信や大学等の魅力向上を通じた若者の地元定着促進

## 県内高校卒業者 17,000人程度

進路	概数
<u>大学等</u>	10,000
就職	4,000
専門その他	3,000

栃木県内  
2,500 県外  
7,500  
**東京圏 5,000**

大学等卒業時のUターン率 **その他 2,500**

★県外進学者の30%程度

【交通網のメリット・東京からの近さ】

東京圏を地元として意識することも多い  
「まち」・「し」・「けん」に拘らない

⇒企業・自治体から人口流出,人材人手不足の声

# 栃木立宇都宮商業高等学校

- 県人口193万 県都宇都宮52万
- 令和元年度で創立満118周年の**伝統校**
- 商業科5クラス 情報処理科2クラス（836人）
- 男女比 44：56
- 入試倍率 近年1.5倍弱程度
- 進路 就職：進学 概ね5：5  
就職は上場メーカーの地元職が人気  
事務・技能・その他が50%強：40%弱：10%  
大学へは全商特別推薦・指定校推薦・一般推薦

# 1 事業の概要



# 研究目的

知識基盤社会やグローバル社会に対応できる幅広い知識や柔軟な思考力を身に付けさせ、「競争」「共存・協力」して、時代の変化や社会のニーズを事業に結び付け、新しい価値を創り出すことのできる人材など、ビジネスの専門的知識を活用し既成概念にとらわれないチャレンジ精神で**地域産業界の活性化を担う人材**の育成を目標とする人材育成プログラムの開発を目的としています。

新しい価値を創り出すことのできる人材 チャレンジ精神で地域産業界の活性化を担う人材

ベンチャーに必要な資質・能力を身に付けた  
人材の育成



〈ベンチャー〉

金融を担う資質・能力を身に付けた  
人材の育成



〈ファイナンス〉

高度なライセンスを有す職業に必要な資質・能力を身に付けた  
人材の育成



〈ライセンス〉

# 必須となる資質・能力

◎他者と協働しながら、企画力・創造力を発揮し、主体的に

**地域創生に貢献できる力**

◎国際的感覚を身に付け

**グローバルに活躍できる力**

◎スペシャリストとして、

**地域産業界の活性化を担うことのできる力**

## 2 具体的・特徴的な実践内容

◎他者と協働しながら、企画力・創造力を発揮し、主体的に地域創生に貢献できる力のために

### ① 企業・大学との連携による 「起業家精神」の育成

講演会：起業家の講演を聞き、起業家精神の理解を深める。



(株) 未来を創る  
代表取締役 川口 篤史氏  
「起業する魅力」



三信電工 (株)  
代表取締役 名村 史絵氏  
「私にとって仕事とは」

◎他者と協働しながら、企画力・創造力を発揮し、主体的に地域創生に貢献できる力のために

① 企業・大学との連携による  
「起業者精神」の育成

大学訪問：大学での講義を受講し、起業意識や課題解決能の理解と向上を図る。



国際医療福祉大学



作新学院大学



帝京大学

◎他者と協働しながら、企画力・創造力を発揮し、主体的に地域創生に貢献できる力のために

## ① 企業・大学との連携による 「起業者精神」の育成

観光ツアー作成：企業と連携・協力し、近県を含めた観光ツアーを開発することで創造力・企画力を高める。



経済同友会  
講話・ディスカッション

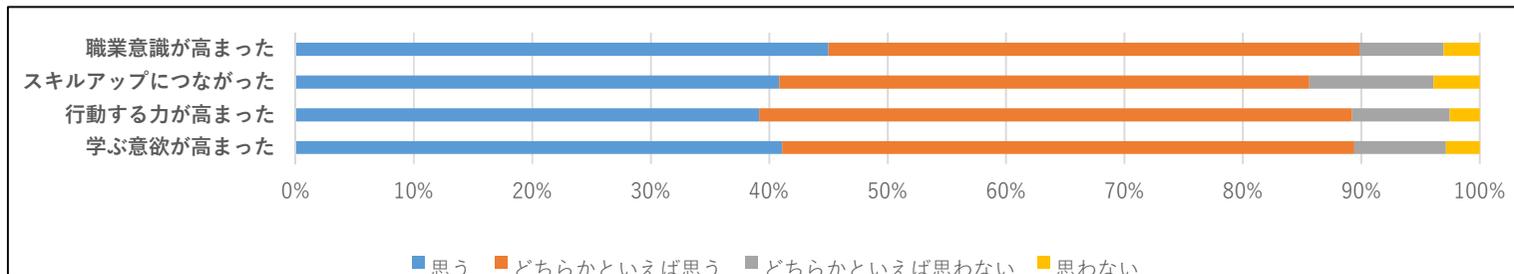


(株) J T B  
ワークショップ

# ◎他者と協働しながら、企画力・創造力を発揮し、主体的に地域創生に貢献できる力のために

## ① 企業・大学との連携による「起業家精神」の育成

アンケート結果：日常生活や学習への意識に大きな変化



## 教員による評価結果:主体性・協働性・創造力等の高まり評価

	育成する資質・能力	S	A	B	C
創造力	課題の解決方法を捉え、新しいことにチャレンジする能力がある	課題の解決方法を捉えることができ、その課題に対して多くの角度から発想することができる	課題の解決方法を捉えることができ、その課題に対して多くの角度から発想することができる	課題の解決方法を捉えることはできるが、その課題に対しては他者のアドバイスにより発想することができる	課題を捉えることはできるが、課題を解決する発想ができない
評価		27.3%	54.5%	18.2%	0.0%
プレゼンテーション力	自分が学んだ知識・能力を活用し、相手の立場を考えて、プレゼンテーションソフト等を利用し、説得力がある発表をする能力がある	自分が学んだ知識・能力を活用し、相手の立場を考えて、説得力のある発表をすることができる	自分が学んだ知識・能力を活用して、相手の立場を考えて発表することができる	自分が学んだ知識・能力を活用して、自分が実施した内容を発表することができる	学んだ知識・能力を活用するが、自分が実施した内容を相手に説明することが不十分である
評価		36.4%	54.5%	9.1%	0.0%
企画力	地方や地域の現状を踏まえ、新しい価値を生み出して課題を解決策を提案する。	地方や地域現状を踏まえ、自ら新たな視点で課題解決策を提案できる。	地方や地域の現状を踏まえ、自ら根拠に基づいた課題解決策を提案できる。	他人のアドバイスがあれば、課題解決策を提案できる。	課題解決策を模索することは出来るが、提案できない。
評価		18.2%	45.5%	27.3%	9.1%

◎国際的感覚を身に付けグローバルに活躍できる  
力のために

③自分の意思を的確に伝える  
「英語によるコミュニケーション能力」の育成

○ALTとのTeam-Teachingによる授業実践

⇒ Speech や Presentation 等の活動を通して  
英語の運用能力の向上を図る



1年生 Speech 活動



1年生及び2年生 Presentation 活動



◎国際的感覚を身に付けグローバルに活躍できる  
力のために

③自分の意思を的確に伝える  
「英語によるコミュニケーション能力」の育成

- 台北市立松山高級商業家事職業学校とのWeb 交流  
⇒ より実践的な場での英語活用能力の育成を図る
- 講演会  
⇒ 外国語学習や異文化理解に関して理解を深める



お互いの学校紹介



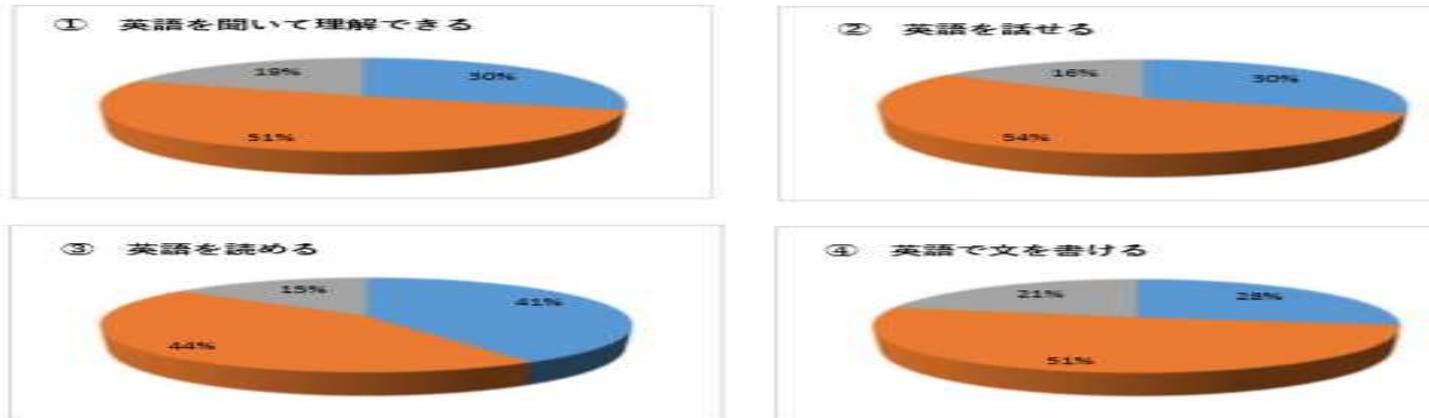
お互いの地元の紹介



平野聖乃様による講演

# ◎国際的感覚を身に付けグローバルに活躍できる 力のために

## ③自分の意思を的確に伝える 「英語によるコミュニケーション能力」の育成



	育成する資質・能力	S	A	B	C
表現力	自分が学んだ知識・能力を活用し、相手の立場を考えて、自分の意見を理論的に伝える能力がある	自分が学んだ知識・能力を活用し、相手の立場を考えて、理論的にしっかり伝えることができる	自分が学んだ知識・能力を活用して、相手の立場を考えて伝えることができる	自分が学んだ知識・能力を活用して、自分が実施した内容を伝えることができる	学んだ知識・能力を活用するが、自分が実施した内容を相手に説明することが不十分である
評価		30.7%	50.5%	16.4%	2.4%
外国語表現の能力	事物に関する紹介や報告等を聞いたり読んだりしたことに対して、まとまりのある文で自分の意見を整理して述べたり、構成を意識して書くことができる。	発表を聞いて、適切な語彙・表現を用いて、論理的に意見を述べたり、書いたりすることができる。	発表を聞いて、適切な語彙・表現を用いて、概ね論理的に意見を述べたり、書いたりすることができる。	発表を聞いて、意見を述べたり書いたりすることができるが、語彙・表現に不十分な点があり、論理性に欠ける。	発表を聞いて、意見を述べたり書いたりする際に、語彙・表現に不十分な点があり、論理性に欠けており、意思を伝えることが困難である。
評価		28.9%	52.6%	14.8%	3.7%
外国語理解の能力	事物に関する紹介、報告や討論などを聞いて、概要や要点を捉えることができたりレポートや新聞等の情報や考えを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。	身近な話題や社会的な話題に関する会話やスピーチ等を聞いたり、説明文や新聞記事等を読んで、概要や要点を十分に捉えることができる。	身近な話題や社会的な話題に関する会話やスピーチ等を聞いたり、説明文や新聞記事等を読んで、概要や要点を概ね捉えることができる。	身近な話題や社会的な話題に関する会話やスピーチ等を聞いたり、説明文や新聞記事等を読んで、概要や要点を半分程度捉えることができる。	身近な話題や社会的な話題に関する会話やスピーチ等を聞いたり、説明文や新聞記事等を読んで、概要や要点をほとんど捉えることができない。
評価		35.4%	46.1%	16.1%	2.4%

## ◎国際的感覚を身に付けグローバルに活躍できる 力のために

### ④国際交流を通じた 「グローバルな視野」の育成

- 台湾研修をもとにした国際交流により  
アイデンティティを再確認しながら国際感覚を身に付け、  
自分の意思を伝えることのできるコミュニケーション能力や  
協調性を持つことを目標とする。



Web交流先の台北松山家商と現地旅行会社におけるイパウト 拡大に向けたプレゼン

◎国際的感覚を身に付けグローバルに活躍できる  
力のために

④国際交流を通じた  
「グローバルな視野」の育成

- 「国際交流やグローバルな視野が必要な今日のビジネスの展開」の理解に向けた地元企業による講演
- 自分の意思を伝え表現し、理解を促す機会としての報告会



仙波糖化工業 市川取締役

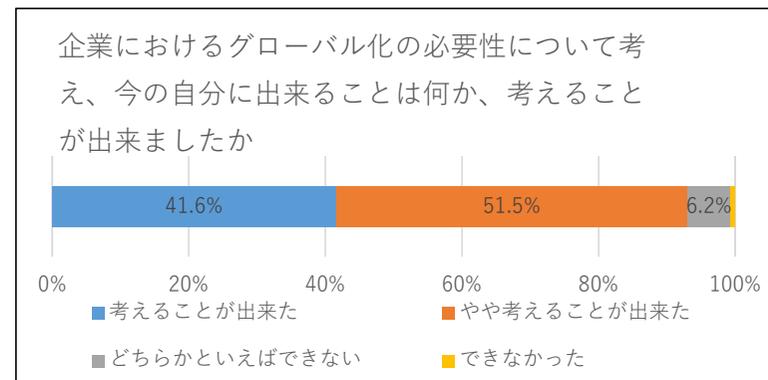
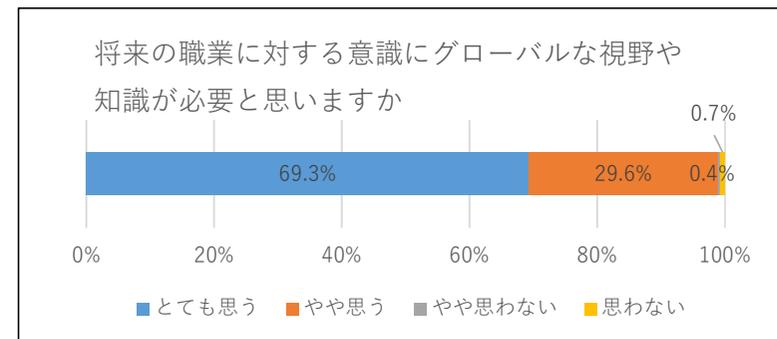
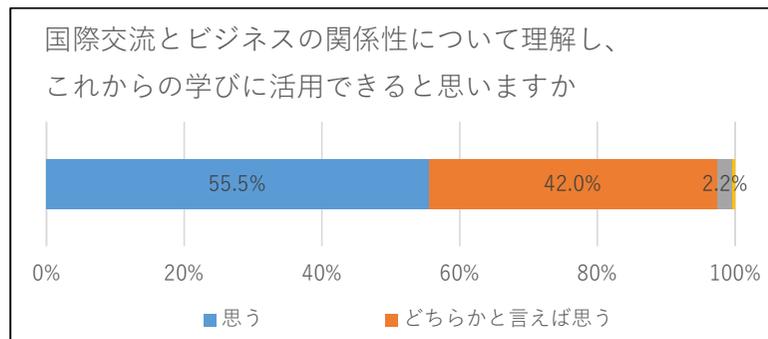


台湾研修・グローバルな視野に関する総合的な報告会



# ◎国際的感覚を身に付けグローバルに活躍できる 力のために

## ④国際交流を通じた 「グローバルな視野」の育成



- 日本や自分達の住んでいる地域、学校、自分自身のことを再認識することができた。
- アジア経済や日本企業の進出、国際経済について理解を深め、また栃木の魅力発信、海外市場を意識すること等のイメージを持つことができ自分の進路について考えるきっかけとなった。
- グローバルな視野の必要性と今後の生活・進路について強く意識することができた。

◎スペシャリストとして、地域産業界の活性化を担うことのできる力のために

⑤情報化社会の進展に対応できる  
「**情報処理・活用能力**」の育成

職業観の育成、ライセンス教育



情報処理専門職  
(SE)  
による講演会  
藤井産業(株)荒井健二様



グループワーク実習説明  
(1年Java, 2年  
Database)

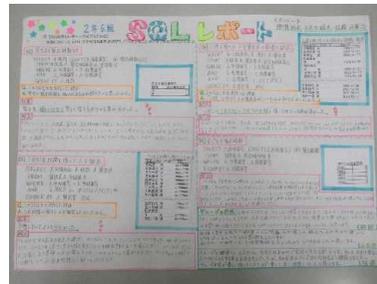


基本情報講座  
国際情報ビジネス専門学校  
上野照正先生

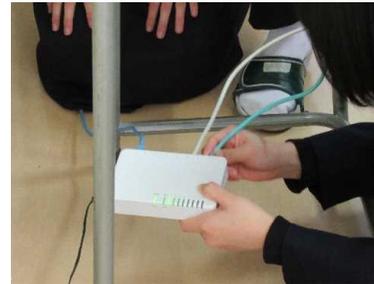
◎スペシャリストとして、地域産業界の活性化を担うことのできる力のために

⑤情報化社会の進展に対応できる  
「**情報処理・活用能力**」の育成

**グループワーク、実務を意識した実習**



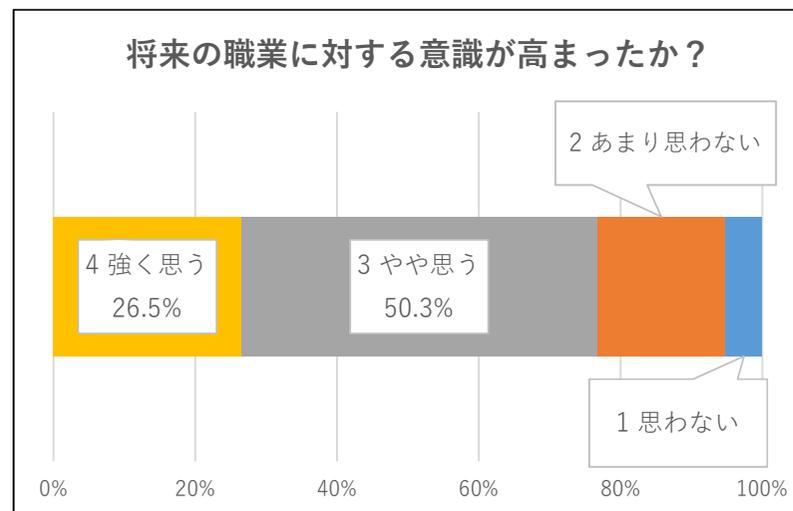
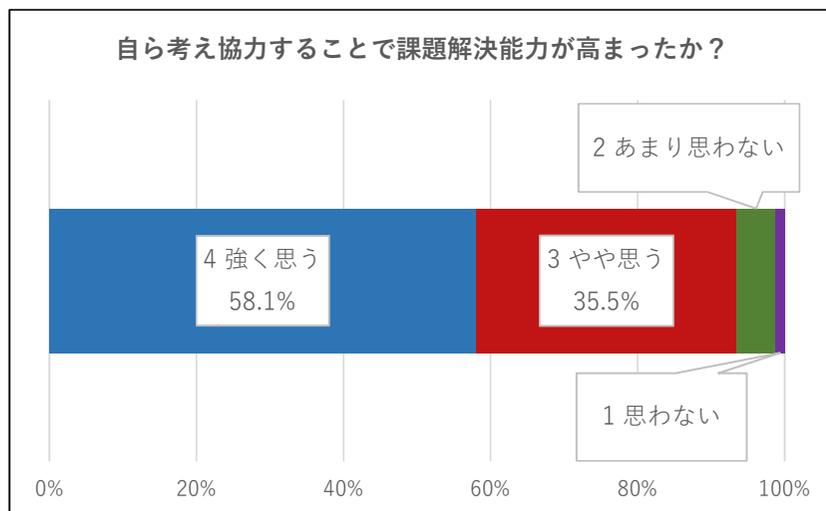
データベース実習  
レポート



LANケーブルの  
作成・接続テスト

# ◎スペシャリストとして、地域産業界の活性化を担うことのできる力のために

## ⑤情報化社会の進展に対応できる「情報処理・活用能力」の育成



	育成する資質・能力	S	A	B	C
思考・創造力	課題の解決方法を捉え、新しいことにチャレンジする能力がある	課題の解決方法を捉えることができ、その課題に対して多くの角度から発想することができる	課題の解決方法を捉えることができ、その課題に対して多くの角度から発想することができる	課題の解決方法を捉えることはできるが、その課題に対しては他者のアドバイスにより発想することができる	課題を捉えることはできるが、課題を解決する発想ができない
評価		23.0%	45.0%	25.0%	7.0%
ICTに関する知識を 実務で活用できる力	・流れ図・プログラム言語・データベース等に関する専門的な知識が備わっている ・高い知識と意欲を持って実務を意識した思考と行動ができる	プログラムを作成して実行した後、エラーを自ら発見・修正し、実務上の問題点を踏まえながらさらに効率の良い処理に改善できる。	流れ図をプログラムに表現して実行した後、文法エラーや論理エラーを自ら発見し、修正・改善ができる。	指示に従い、流れ図からプログラムを表現できる。	流れ図やプログラムを読むことはできるが、自ら表現することは困難である。
評価		16.0%	37.0%	40.0%	7.0%
情報を収集し加工する力	・情報を収集し適切に加工（処理）できる ・地域における問題点を発見しその解決に向けて思考できる	多くのデータや情報から必要なものを取り出し、地域における問題点を発見しながら、その解決に向けて思考できる。	多くのデータや情報から必要なものを取り出し、比較・分析ができる。	多くのデータや情報から必要なものを取り出すことはできるが、適切な形に加工することが困難である。	多くのデータや情報の意味は理解できているが、必要なものを取り出して加工することが困難である。
評価		17.0%	51.0%	29.0%	3.0%

# 3 成果と方向性

## 共通指標調査結果

### 全生徒対象

#### 【①授業や実習等に主体的に取り組む意欲】

SPH事業を通じて、授業や実習等に積極的に取り組むことができ、学ぶ意欲が高まりましたか

	1. 思う	2. どちらかと言えば思う	3. どちらかと言えば思わない	4. 思わない
割合	44.7%	46.9%	5.7%	2.6%

#### 【②課題解決力】

SPH事業を通じて、課題に対して解決方法を自分で考え、行動力が高まりましたか

	1. 思う	2. どちらかと言えば思う	3. どちらかと言えば思わない	4. 思わない
割合	40.1%	48.3%	8.5%	3.1%

#### 【③知識・技術の習得】

SPH事業を通じて、新たな知識・技術を習得することができ、自分のスキルアップにつながりましたか

	1. 思う	2. どちらかと言えば思う	3. どちらかと言えば思わない	4. 思わない
割合	51.3%	40.6%	5.5%	2.6%

#### 【④職業観の変化】

SPH事業を通じて、自分の将来の職業に対する意識が高まりましたか

	1. 思う	2. どちらかと言えば思う	3. どちらかと言えば思わない	4. 思わない
割合	54.9%	37.0%	4.8%	3.3%

○学ぶ意欲の高まり  
○課題解決方法を自ら考え  
行動する力の強まり

○具体性を有し将来の職業  
に対する意識が高まり確  
固たる目標へ

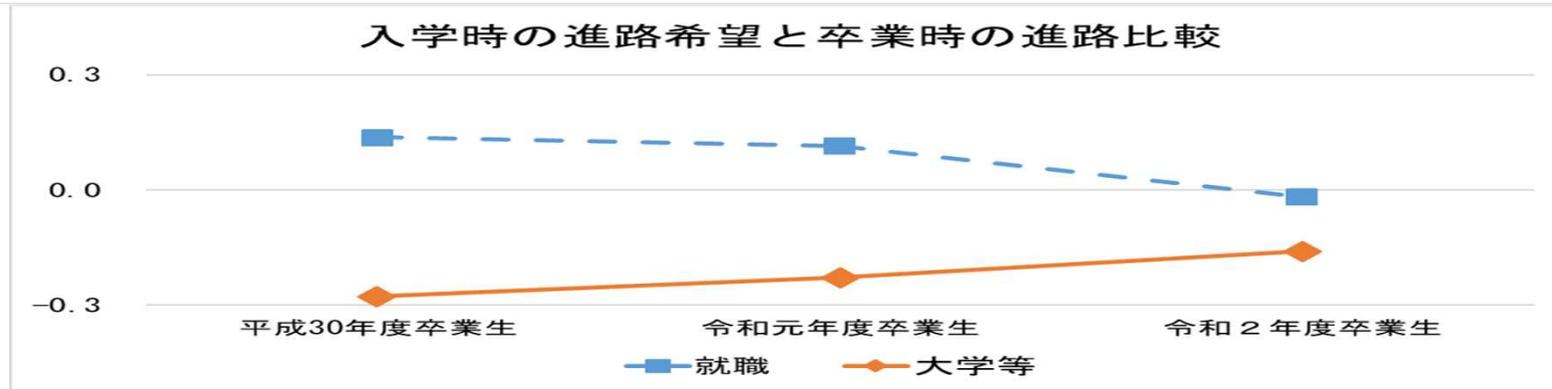
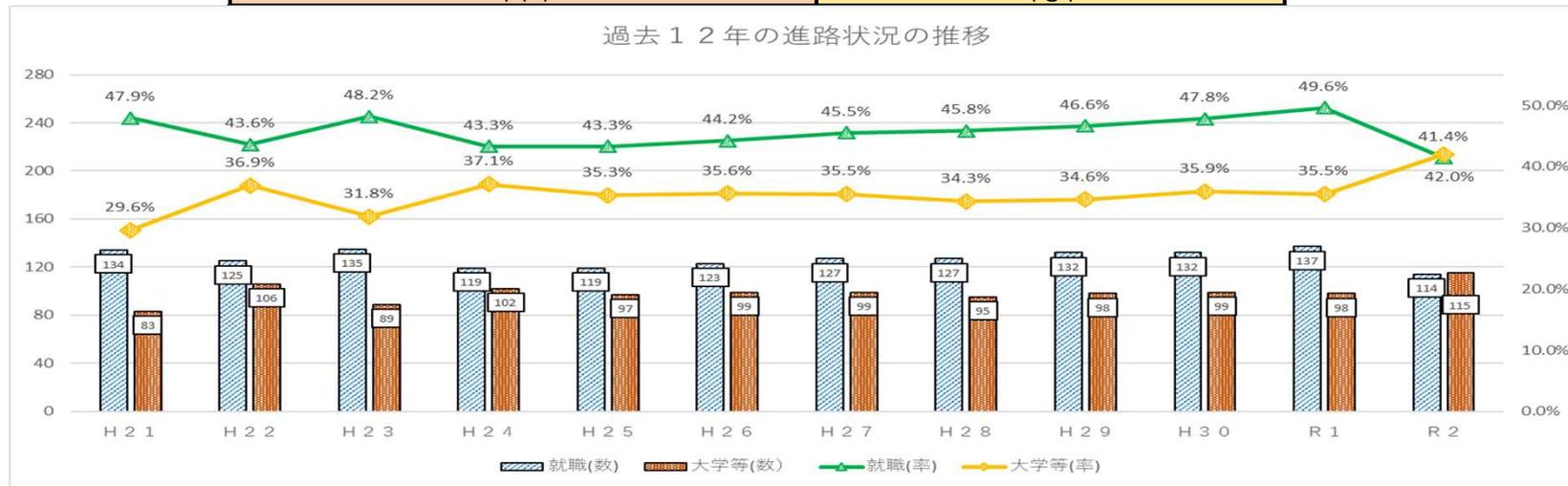
### ※全教員からの評価（抜粋）

	育成する資質・能力	S	A	B	C
主体性	物事に対して、意欲的・積極的に取り組み、責任を持って行動できる能力がある	自ら意欲的・積極的に取り組むことができ、さらに周囲に対しても共に取り組みを促すことと呼びかけるなど責任を持って行動することができる	自ら意欲的・積極的に取り組むことができ、周囲に対する声掛けもできた	自ら意欲的・積極的に取り組むことができるが、周囲に対する声掛けが不十分である	自ら意欲的に取り組むことはできないが、周囲からの声かけで行動することができる
評価		32.8%	45.3%	18.1%	3.8%
協働・協業性	周囲の人間と協働・協業することで他者の考えを尊重し、信頼関係を築く能力がある	自ら進んで周りの人に声をかけることができ、他者と協働・協業していく上で、他人の意見を尊重し、積極的に他者と連携を取りながら活動を実行することができる	自ら進んで周りの人に声をかけることができ、他者と連携を取りながら活動を実行することができる	自ら率先して作業を行い、仲間と共に作業に取り組むことができるが、他者との信頼関係は不十分である	仲間から声をかけてもらいうことで、自分の分担を作業することができる
評価		34.5%	46.4%	16.2%	2.9%
創造力	課題の解決方法を捉え、新しいことにチャレンジする能力がある	課題の解決方法を捉えることができ、その課題に対して多くの角度から発想することができる	課題の解決方法を捉えることができ、その課題に対して多くの角度から発想することができる	課題の解決方法を捉えることはできるが、その課題に対しては他者のアドバイスにより発想することができる	課題を捉えることはできるが、課題を解決する発想ができない
評価		29.5%	41.0%	26.2%	3.3%

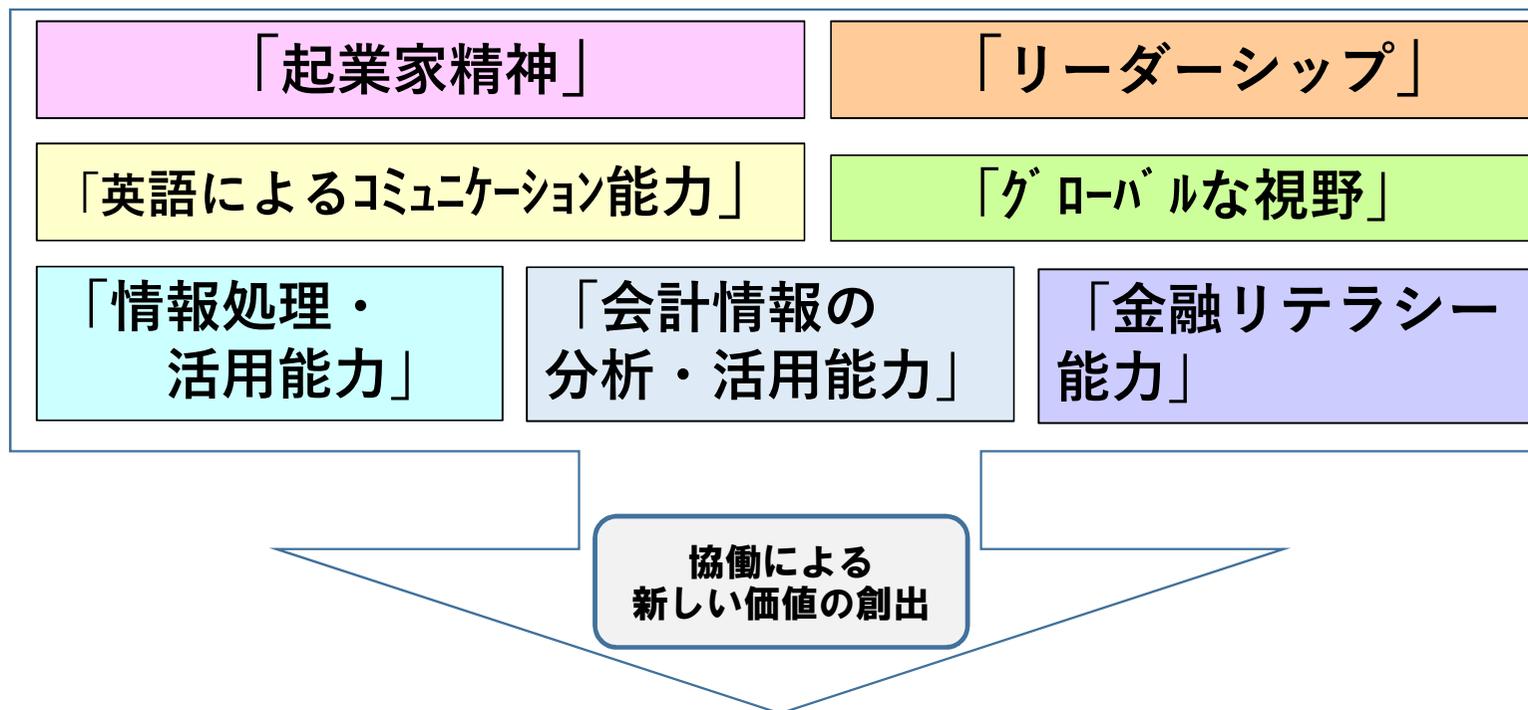
○知る・情報を集める・学ぶ⇒主体的に他と連携をとりながら行動

# 本年度の3年生の進路状況等

令和2年度 卒業予定 (12月末現在)	就職										進学								合計		
	民間		公務員		自己就職		自営従事		縁故		大学		短大		専門		その他				
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
商業科	16	68	2	1	0	0	0	0	0	0	48	31	0	2	5	24	0	0	71	126	197
情報処理科	15	8	2	1	0	1	0	0	0	0	23	10	1	0	9	7	1	0	51	27	78
合計	31	76	4	2	0	1	0	0	0	0	71	41	1	2	14	31	1	0	122	153	275
	114										161										



# S P Hを通して将来



これからも商業の学びを深め、地域に必須なスペシャリストに近づけるよう継続して学びに向かうとともに、グローバルな視野とあわせ、物事を多角的に見ることが出来る人材の育成を目指します。

# 宇都宮商業高等学校

## 教育目標

情操豊かでたくましさと創造力をもつビジネスリーダーを育成する

教育指標

明知・進取・奉仕

目指せ あいさつ日本一！ 目指せ 資格取得日本一！  
目指せ 地域のビジネスリーダー！





文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,  
CULTURE, SPORTS,  
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール

S P H

研究指定校

栃木県立宇都宮商業高等学校